

ハロー・キャンパス



第122号

放送大学宮城学習センター

TEL 022-224-0651

FAX 022-224-0585

E-mail miyagi-sc@ouj.ac.jp

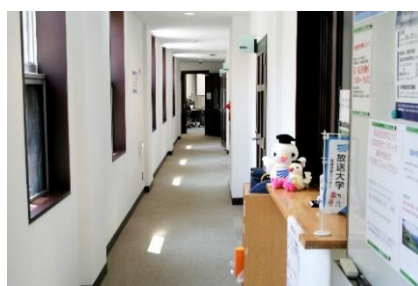
放送大学 URL <https://www.ouj.ac.jp/>

宮城学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/miyagi/>

【宮城学習センター内をご紹介します】



アカデミックな趣を感じるエントランス



中庭の木陰で休憩するのも、気持ちが良いです。



講義室の窓からは、四季折々の自然の表情が楽しめます。

赤レンガの外観も美しいですが、建物内も歴史を感じられる重厚かつレトロモダンな雰囲気です。

宮城学習センターは、2021年10月に開設30周年を迎えました。

宮城学習センターウェブサイトでは、30周年記念動画「宮城学習センターの歴史」を配信しています。

動画の中でも建物内の様子をご覧いただけます。ぜひ、ご視聴ください。

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/miyagi/school/free1.html>



【目次】

- ❖ 退職のご挨拶・・・・・・・・・・P1
齋藤 善之 先生
- ❖ 新任教員の紹介・・・・・・・・・・P2
片山 知史 先生
川内 淳史 先生
- ❖ 課外授業ゼミ[追加開講]・・・・・・・・P3
- ❖ 単位認定試験について・・・・・・・・P4
- ❖ 事務室からのお知らせ・・・・・・・・P5, 6
公開講演会を開催します
2022年10月入学生を募集中！
研究集録5号が完成しました
図書室・自習室・視聴学習室の利用方法について
- ❖ 卒業生のことば・・・・・・・・・・P7, 8
- ❖ 次学期の手続きについて・・・・・・・・P9
- ❖ 宮城学習センター概要・・・・・・・・P10
- ❖ キャンパススケジュール・・・・・・・・P11
学位記伝達式について
宮城学習センター開所時間

退職のご挨拶



放送大学宮城学習センター教員の退任にあたって

客員教授 斎藤善之

私と放送大学とのお付き合いの始まりは、もう今から16年も前の2006年のことになります。専任教員の杉森哲也先生からお声がけをいただき、同先生が企画されたラジオでの講義「日本の近世」のなかの3回分の講義を任されました。千葉の幕張の本部まで赴き、一挙に3回分の収録をしました。昨今のコロナウイルスまん延により今はオンライン講義も珍しくなくなりましたが、当時はそうした経験も少なく、途中で何回もストップしてやり直したことを思い出します。テキストの執筆や試験問題の作成なども新鮮な経験でした。

その講義が放映されると、ときおり卒論指導のリクエストが来るようになりました。福島県域での阿武隈川の舟運史の卒論では、関係する文献だけでなく、あわせて遺跡や遺物などの現地調査をするよう勧めたところ、私も当人と一緒に現地を回って調査手法を指導することになりました。たまたま2011年の震災後で、屋外の放射線量を気にしたり、現地の遺構や遺跡の被災状況を目にするといった経験をしたことを思い出します。

その後も卒論については、伊達騒動とか、青森県の名望家とか、大河原の郷土詩人のような地域の歴史と関わるテーマを担当しましたが、いずれも大学の学生とはまた違った受講生たちのがんばりに感銘を受けながら、私自身が学ぶ機会にもなりました。

その後、宮城学習センターでの対面授業も担当することになり、そこでは私の専門領域である流通経済史をふまえて「仙台城下町の成立と商人町の展開」とか「宮城の商人群像」といった講義をしました。年配者が多い受講生は、地元地域の知識や体験が豊富な方が多く、私の講義に対して関連する多様な知見を披瀝していただくといった反応も多く、これも私にとってかえって勉強の機会になっています。

5年前の2017年からは客員教員をお引き受けすることになりました。ゼミを開講するという一方で、受講生と一緒に古文書を講読することにしました。私は江戸時代を専門領域にしており、研究のために古文書を読むのですが、古文書解読は読めるようになることの達成感を感じることができること、また原資料（といっても写真版ですが）にふれることで、歴史に直接接触するワクワク感覚が味わえるからです。さらに仙台など地元の古文書を取りあげれば、それも魅力になるだろうと思いました。

ゼミのやり方は、テキストとなる古文書の撮影画像をプリントアウトしたものを事前に配布して、受講生は当日までにあらかじめ予習（通読して読める文字と読めない文字を判別）してもらい、授業では教員がその場で翻刻（くずし字を活字に直したもの）をパソコンに直接入力してパワーポイントで投影し、受講生らは手元のテキストと投影された翻刻と見比べながら、読めなかった文字を確認していくというものです。

始めて数ヶ月すると、受講生のほとんどがテキストの8割くらいは判読できるようになり上達を実感します。それまでは見過ごしていた博物館の展示品の古文書等も、立ち止まってじっくり眺めるようになったという感想も聞かれるようになります。

5年間の軌跡を振り返ってみよう。初年度の2017年は、仙台市立博物館所蔵の「奥州名所図会 初編巻之一（仙台宮城郡一）」続いて「奥州名所図会 初編巻之壺 仙台付近之部」を講読しました。大崎八幡宮の神官だった大場雄渚の文化年間の著作です。受講生は前期14人、後期12人。2018年は、読めるようになってきた人にも対応すべく、初級と中級に分けて隔週交互に開講しました。テキストは初級が「仙台城下名所記」、中級が「奥州名所図会 初編巻之壺 仙台付近之部」（全110コマ）でした。受講生は初級12名、中級6名。2019年は、初級が「仙台城下名所記」、中級が「奥州名所図会」を、2020年は「仙台名蹟志」、中級が「仙都砂子」を、2021年は初級が「新撰陸奥風土記」、中級が「参詣記」「旅硯」「山の寺紀行」をテキストとして講読しました。

その間、ゼミ生から現地調査（歴史探訪）の要望がでて、奥州名所図会の現地を歩く企画を実施することも懐かしい思い出です。ただ盛り上がりをもせたその企画はその後のコロナ禍によって実施が難しくなってしまったのは残念でした。

以上、これまでの歩みを振り返りましたが、ゼミ生をはじめとして放送大の学生の皆さんとの交流は、私にとっても得がたい勉強の機会になったと感じています。関係者の皆さんにはこれまでのご厚誼に心から御礼を申し上げます。

新任教員の紹介



かたやま さとし
片山 知史 先生 自然と環境／水産資源生態学

本年度より、客員教授として着任しました片山知史と申します。よろしくお願いいたします。

私は東北大学農学部の教員です。農学部は、植物生命科学、動物生命科学、水圏生産科学、農業経済学、生物化学、食品天然物化学の各コースで、食料・健康・環境に関する教育・研究を行っています。私は水圏生産科学コースの水産資源生態学研究室に属しています。

世界の海洋域には多様な生物が生息し、漁業資源として多くの漁業者の生活を支え、私たちの食卓を豊かにしてくれています。それら生物資源の生息環境を損なわないように、また根絶やしにしないように利用していけば、将来もずっと魚介類を漁獲し、海の恵みを受け続けることができます。漁業は究極の持続的な食料生産システムであるといえます。

私は、特に沿岸の資源生物の生態および生息環境の特性を明らかにしながら、資源が変動するメカニズムの解明と資源管理理論の構築に取り組んでいます。放送大学の講義では、国内外の漁業を概説した上で、海洋生態系の仕組み、魚類の生物学・生態学および生活史特性、個体群変動様式、資源管理方をわかりやすく解説します。ともに海の生物の絶妙な体の構造と生活のし方を学び、漁業の持続性を考えていきましょう。



かわうち あつし
川内 淳史 先生 人間と文化／歴史学

はじめまして。今年度より客員教員を務めることになりました。出身は青森県の根っからの「東北人」ですが、大学進学を機に故郷を離れ、博士課程入学後、10年ほど関西（大阪・神戸）に住んでいました。その後、縁あって仙台へ居を移すこととなり、4年ほどがたちました。そろそろ関西の毒気（？）が抜けて、「東北人」に戻ってきたかなあと思っている今日この頃です。

専門は歴史学です。東北地方を主なフィールドに、地域史の観点より「人が生きてきた歴史」についての研究を行っています。近年の歴史学では、こうした「人が生きてきた歴史」に視座を置く研究が、『生存』の歴史学という形で進められています。これまでの歴史学では個別ジャンルに細分化され、研究の「タコツボ化」が指摘されてきました。これに対して『生存』の歴史学は、歴史のなかで「人が生きてきた」こと自体を視点を据え、そこから歴史の全体性を回復していこうという指向性を持っています。とりわけ東日本大震災で多くの生命を失った私たちの地域では、「人が生きてきた歴史」を踏まえ、現在の私たちの「生」にとって意味あるものとして深く受け止めていく必要がある様に感じています。また同時に、NPO 法人宮城歴史資料保全ネットワークという組織に所属し、災害などから地域の歴史資料を守り、後世へ伝える研究や活動も行っていきます。

学生のみなさんの中には、「歴史」が好きな方も多いかと思えます。「歴史」への関わり方は人それぞれでしょうが、豊かな「生」を送るためには、「歴史」への関わり無くしては成り立たないと私は考えています。「歴史」を通じてみなさんと議論していければと思っています。よろしくお願いいたします。

課外授業ゼミ

4月から客員教員になられた片山先生、川内先生の課外授業ゼミを開講します。受講は無料です。

申込期間 7月12日(火)～7月31日(日)

受講希望の方は、事務室窓口、電話、メールでお申込みください。定員になり次第締め切ります。お申込み時に以下をお知らせください。

①ご希望のゼミ名 ②お名前 ③学生番号 ④Web受講の可否 ⑤メールアドレス

※④はWeb開講に変更となる場合に備えて、Webでの受講が可能かどうかお知らせください。



課外授業のため単位にはなりません。

授業形態は講義室での対面形式を予定していますが、感染症の状況によってはWeb開講または延期となります。

魚を知ろう

片山 知史 先生

日時：第2金曜日
10:30～12:00

初回：8月26日(金)
※初回は第4金曜日
定員：15名

魚は、日本の食に欠かせない食材ですが、野菜や家畜と違い、野生生物です。進化を経て環境に適応した体の形と仕組みを有しています。しかし、水中で生活するための体の仕組みや、その生態はあまり知られていません。本ゼミでは、毎回異なる身近な魚種をいくつか取り上げて、わかりやすく形態・生態を説明します。さらには、食材としての特徴についても触れますので、ゼミ終了時には「魚通」になっているかもしれません。

【学生が用意するもの】

特になし

歴史学ゼミ・序論～「史料」とはなにか？～

川内 淳史 先生

日時：第1・3木曜日
15:00～16:30

初回：8月4日(木)
定員：15名

「歴史学」という学問は、「歴史資料」(史料)を読み込み、それを検証・考察することで、過去の歴史的事実やその関連を明らかにしていく学問です。いわば歴史学にとって「史料」とは基本中の基本、それ無しでは成り立たない学問であると言えます。

このゼミでは、今年度第2学期以降、仙台を中心に宮城県や東北に関する史料について、受講生のみなさんと一緒に読んでいくことで、史料を通して私たちの身の回りの歴史について考えていこうと思っておりますが、第1学期ではその作業の序論として、そもそも「史料」とは一体なんなのか？また史料を読んでいく際に気をつけるべきこと、また現代社会と史料をとりまく状況などについてお話しする、講義形式でのゼミを実施します(全4回)。

【学生が用意するもの】

講義に使用する資料はこちらで用意します。

単位認定試験について

単位認定試験期間中の学習センターの利用について

- 7月15日～24日は8:30～19:00、7月26日は9:30～17:00で開所いたします。
- ※図書室・自習室・視聴学習室は9:30～17:00に開室いたします。
- ※パソコン室は試験会場となるため利用できません。
- ※7月18日、22日、25日、27日は宮城学習センターを閉所いたします。
- 上記の閉所日は宮城学習センターへのお問い合わせは受け付けできません。

単位認定試験を受験するときの注意事項について

- ・単位認定試験期間前に放送大学から単位認定試験通知（受験票）を送付いたします。単位認定試験は受験票で受験資格がある科目のみ受験することができます。試験を受験する前に、履修している科目に受験資格があるか受験票でご確認ください。
- ・受験票に「単位認定試験受験に際しての注意事項」を同封いたします。試験を受験する前に、「単位認定試験受験に際しての注意事項」の記載内容をご確認ください。

システム WAKABA のログイン ID とパスワードについて

- 今学期の単位認定試験は、Web 受験方式の試験を受ける方は全員、受験時にシステム WAKABA のログイン ID とパスワードを入力する必要があります。
- （自宅等で受験する場合でも学習センターで受験する場合でも必要です。）
- ログイン ID とパスワードは学生ひとりひとり異なります。
- ログイン ID とパスワードがわからない方は、単位認定試験期間前に宮城学習センターまでお問い合わせください。
- 単位認定試験期間中は電話が混み合うことが予想されますので、単位認定試験期間前にログイン ID とパスワードのご確認をよろしくお願いいたします。
- また、単位認定試験期間前にログイン ID とパスワードを使ってシステム WAKABA にログインできることをご確認ください。
- 試験当日にログインに関するトラブルを避けるため、事前のご確認をよろしくお願いいたします。

学習センターでの受験について

- ・所定の期間内に申請し、受理された方のみ宮城学習センターで受験することができます。
- ・試験当日は宮城学習センター内に試験会場の座席配置図および座席表を掲示いたします。試験会場では掲示内容に沿ってご着席ください。
- ・試験会場では学生証および受験票で本人確認と受験科目の確認を行います。試験当日は学生証および受験票をご持参ください。



Web 受験方式の試験は制限時間があります！
受験を開始したら中断や一時停止はできません。
受験中にパソコンを止めても残り時間は減っていきます。
自宅等で受験する際は、受験開始から終了までの時間を確保できるか受験前にご確認ください。

事務室からのお知らせ

公開講演会を開催します

参加無料
事前申込制

日程 8/27(土)
13:30~14:30 (受付 13:00~)

定員 30名
メイン会場 15名、サブ会場 15名
※感染症対策により、当日の受付順 16名
以降の方は、サブ会場（オンライン配信
会場）へのご案内となります。

会場 放送大学宮城学習センター



QRコード又はお電話によりお申込み
ください。☎ 022-224-0651

一般の方のご参加も大歓迎ですので、お
誘い合わせのうえ、お申込みください。

ふだん用いている言葉
は、どのようにして詩と呼
ばれる文学として成立す
ることになるのでしょうか。
詩の固有の魅力や豊かさ
はどこから生まれるので
しょうか。詩をめぐるそ
のような問題について、言葉
の働きに留意しながら具
体的な作品を読むことと
とおして、考えてみたいと
思います。

詩の生まれるところ

講師

佐藤 伸宏 氏
東北大学名誉教授
放送大学宮城学習センター客員教授
専門分野：国文学・比較文学



2022年10月入学生を募集中！

放送大学では、全科履修生、選科履修生、科目履修生、修士選科生、修士科目生の出願を受け
付けています。※在学生の継続出願手続きについてはP9をご参照ください。

第1回募集：2022年8月31日（水）[必着] まで ※インターネット出願は24時まで

第2回募集：2022年9月1日（木）～9月13日（火）[必着]

※インターネット出願は17時まで



資料請求 QR コード

大学案内・入学相談会を開催します！

日時：2022年7月30日（土）、8月20日（土）

①10:00～ ②11:00～ ③14:00～ ④15:00～

事前予約制。ご希望の時間①～④をお知らせください。

会場・申込先：宮城学習センター ☎022-224-0651

右QRコードからもお申込みができます。

学費は
どのくらい？
学習の
進め方は？



入学相談会申込
QRコード

修士全科生・博士全科生の募集要項を配布しています！

修士全科生、博士全科生の募集要項を事務室窓口で配布しております。
放送大学ウェブページからも資料請求ができます。

出願期間：2022年8月15日（月）～8月26日（金）[消印有効]

研究集録5号が完成しました



これまで、所属の現学生・元学生が執筆した論文を集録した「宮城学習センター学生による研究集録」を創刊号、2号、3・4号合併号と刊行してきましたが、5号からは「宮城学習センター研究集録」に変更しました。

宮城学習センターでは、客員教員による各種の公開講義や講演を毎年開催しており、周到に準備された講義・講演は活字に残しておく必要があると考え、5号に掲載することにしました。

5号には、「研究論文」1本、「研究ノート」1本、「講演記録」1本、計3本を掲載しています。

創刊号～5号を事務室窓口や学生控室で配布しております。郵送配布もしておりますので、ご希望の方は、以下①②を学習センターまでお送りください。

- ①任意様式にお名前・ご連絡先・ご希望の号を明記
- ②返信用封筒（角2封筒、宛名明記、送料分の切手貼付）

< 送料 > ※ゆうメールの送料です。

- 創刊号1冊場合、3・4号合併号1冊の場合 180円
2号1冊の場合、5号1冊の場合 215円
2～3冊の場合 310円

[送付先]
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1
放送大学宮城学習センター 行

図書室・自習室・視聴学習室の利用方法について

【利用の流れ】

① 事務室で受付

図書室・視聴学習室・自習室を利用する際は、学生証を事務室受付カウンターに提出し、希望の座席を指定してください。

② 荷物をロッカーへ

バック・リュック等はコインロッカーへ入れてください（各部屋へのバック・リュック類の持込みはできません）。利用後100円は戻ります。

③ 図書室・自習室・視聴学習室を利用

座席指定制のため、指定した座席を利用してください。各部屋に配架している図書や資料等はその部屋でご利用ください（持ち出し禁止）。

④ 事務室窓口で学生証の受取

利用が終わりましたら、事務室受付カウンターで学生証の受け取りをお願いします。

図書や資料等の貸し出しについて

- ・宮城学習センターの所蔵図書は貸し出しできません。閲覧のみとなります。

《放送大学附属図書館所蔵図書の貸出方法》

- ・附属図書館の所蔵図書や印刷教材・閉講放送教材等は、蔵書検索システム（OPAC）や事務室受付カウンターで申込みができます。
- ・貸出期間内の図書は、予約が入っていなければ1回に限り2週間の延長ができます。予約が入っていなければ再貸出もできます。

卒業生のことば

2021年度第2学期は、教養学部79名が卒業、大学院文化科学研究科修士課程1名が修了されました。卒業生のうち、2名が全コースの卒業を果たされ、「名誉学生」の称号が付与されました。



ご卒業、ご修了 おめでとうございます



2022年3月20日（日）、ホテル白萩 萩の間にて学位記伝達式を執り行いました。

感染症対策のため縮小した形での式となりましたが、所長から卒業生へ直接学位記を授与し、皆様のご卒業を一緒にお祝いすることができたことを、職員一同大変嬉しく思いました。



学位記伝達式会場にて撮影
(撮影時のみマスクを外しています)

卒業生の皆さんから、卒業を迎えられたお気持ち、卒業に至るまでの体験談などのコメントをいただきましたので、ご紹介いたします。

赤間 清子 さん

コロナ禍の中、オンライン、リモート、自宅受験など素早い対応に感謝いたします。通信教育ならではのより広域なコミュニケーションが生まれたと感じます。

まだまだ画一的な教育が主流の日本ですが、特に若い世代の学びに多様性が広がり、柔軟な生き方が実現できる社会へ向かって欲しいです。

新しいコースで再びお世話になります。ぜひ改修後の学習センターに足を運べる機会が訪れますようお願いしております。

黒田 加帆 さん

ごきげんよう。今回大学卒業ということですが、心理学をかじって咀嚼してすごしたこの数年、仕事を持ちながらでしたので忙しかった思い出です。放送大へ編入学し、学んでいく中で、人間の認知のゆがみに少し気づくことができましたように思います。今後はこの点において、学究することも目的の1つにして、言語聴覚士の資格を目指すことにします。1点歯がゆかったのは、仕事につかえるレベルの資格取得が、カリキュラム上ほぼ不可の状態だったことです。今後は心理系資格（特に公認心理師）をとりたい人が、ちゃんとがんばれるシステムになることを、大いに期待しております。では、またどこかで。

S.W. さん

2015年から、「初歩のスペイン語」から始まり、その年に全科履修生になり、途中、宮城学習センターのパソコンサークルにも参加させて頂き、とても素晴らしい時間を過ごさせて頂きました。1年平均14単位ぐらいで卒業しました。

小池 勇一 さん

宇宙の歴史 138 億年。地球の歴史は 46 億年。太陽と地球の距離は、1 億 4960 万 km であるという。毎日拝んでいる太陽と地球上の森羅万象のあれこれをもっと知ってみたいと思い、『自然と環境』のコースを学んできました。

この度、卒業という事になりましたが、学んだ学問は無に帰すことのないように、更には次の目標を目指したいと思います。

伊藤 明子 さん

子供の大学卒業を機に、「学び直したい」という長年の思いを実行に移しました。「何を勉強しよう？」と考えるのもまた楽しく、新しい事を知る喜びを感じることができ、充実した日々でした。

ありがとうございました。

匿名希望 さん

放送大学を 10 年かけて卒業しました。

途中で何度か挫折ということも頭をよぎったのですが、それでも自分のペースを貫けたという事がとても心強いと感じます。

10 年かかったという事にとっても感慨深いものがあります。

F.S. さん

前は、コロナ禍で式は中止、学位記は宅配で届きました。今回は、学位記伝達式に出席して、学友と喜びを分かち合うことができました。ありがとうございました。感染拡大以降、社会全体が大きく変わり、テレワーク、リモート、オンライン等のカタカナ文字が氾濫している中で、私が専攻するコースは情報と決めました。苦手なコース故躊躇していましたが自宅受験でもありじっくり取り込むことにしました。次は、社会と産業コースに挑戦です。

Y.S. さん

この度、情報コースを卒業することとなりました。情報に関する様々なことを学びました。一番印象に残っているのは、卒業研究です。

自分で問いを立て、先行研究を調査し、考察し文章にしていく過程や、口頭試問で聞き手に理解してもらえるような資料を苦労しながらまとめたことは忘れられません。そして論文が完成した時の達成感、爽快感は最高です。ご指導いただいた先生方に感謝いたします。

次学期の手続きについて

次学期の科目登録・継続入学の案内が7月中旬頃に届きます。

科目登録申請・継続入学申請の際は、必ずお読みください。

※継続入学の案内は、集団入学または共済組合・事業団を利用して入学した方及び自主退学者には送付されません。

2022年10月以降も 学籍が続く方

- ・全科履修生
在学期間と学生証の有効期限が異なる場合がありますので、在学期間をご確認ください。
- ・2022年4月入学の選科履修生

2022年9月末で 学籍が切れる方

- ・2022年9月末で卒業または、
在学期間満了となる全科履修生
- ・2021年10月入学の選科履修生
- ・科目履修生

科目登録申請

【 Web 申請（システム WAKABA） 】

「教務情報⇒科目登録申請」から登録

8/15（月）9時～8/31（水）24時まで

【 郵 送 】

「科目登録申請票」に受講する科目を記入

8/15（月）～8/30（火）必着

ポイント

今学期の単位認定試験が不合格、未受験の方
2022年度第1学期に新規に登録した科目は、科目登録を行わなくても再試験を受験できます。
※オンライン授業科目は、再試験はありません。

継続入学申請

【 Web 申請（システム WAKABA） 】

「教務情報⇒継続入学申請」から登録

9/13（火）17時まで

8月15日～8月31日にシステム WAKABA で継続入学申請を行うと面接授業も登録ができます。
(学部生のみ。学生募集要項 P7 参照。)

【 郵 送 】

教養学部生は「出願票他提出書類セット」内の出願票に、大学院修士選科生・修士科目生は「学生募集要項」内の出願票に必要な事項を記入

9/13（火）必着

ポイント

ポイント

今学期の単位認定試験が不合格、未受験の方
次学期に学籍がないと再試験は受験できません。再試験を受験するには、継続入学申請をする必要があります。
※オンライン授業科目は、再試験はありません。

宮城学習センター概要

2022年度第1学期 (2022年5月12日現在)

<在学者数>

学 部		大学院	
全科履修生	1,170	修士全科生	15
選科履修生	315	修士選科生	60
科目履修生	103	修士科目生	11
特別聴講学生	78	博士全科生	1
合 計	1,666	合 計	87

<職業別人数>

属 性	学 部	大学院
教員	97	19
公務員・団体職員等	176	15
会社員等	321	14
自営業・自由業	91	4
農林水産業等従事者	6	1
看護師等	258	8
専業主婦	104	2
パートタイマー	85	4
アルバイト等	75	3
他大学・専門学校等に在籍する学生	31	0
定年等退職者	168	10
無職（専業主婦・定年等退職者等以外）	109	2
その他	145	5
合 計	1,666	87

<年齢別人数>

属 性	学 部	大学院
10代	42	0
20代	219	6
30代	260	7
40代	352	23
50代	322	24
60代	257	18
70代以上	214	9
合 計	1,666	87

<登録科目ランキング>

【 教養学部 】

順位	科 目 名	人数
1	問題解決の進め方('19)	103
2	人体の構造と機能('22)	81
3	疾病の成立と回復促進('21)	76
	ビートルズ de 英文法('21)	76
5	食と健康('18)	75

【 大学院 】

順位	科 目 名	人数
1	発達心理学特論('21)	9
2	研究指導	8
	教育心理学特論('18)	8
4	成人の発達と学習('19)	7
5	海外の教育改革('21)	6
	学校臨床心理学特論('21)	6

キャンパススケジュール

は閉所日（月曜日・祝日）

7 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

〈7月〉

- 15日～26日 単位認定試験期間
※学習センター受験は24日まで
- 22日 臨時閉所
- 27日 臨時閉所
- 30日 大学案内・入学相談会

8 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

〈8月〉

- 7日 臨時閉所
- 12日～14日 臨時閉所
- 15日～ 2022年度第2学期科目登録申請期間（学部・修士）
郵送：30日まで〔必着〕 Web：31日24時まで
- 15日～26日 修士全科生・博士全科生出願期間
- 20日 大学案内・入学相談会
- 27日 公開講演会
- 31日 2022年度第2学期出願 第1回締切
〔教養学部・大学院（修士選科生・修士科目生）〕

9 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

〈9月〉

- 13日 2022年度第2学期出願 第2回締切
〔教養学部・大学院（修士選科生・修士科目生）〕
- 25日 2022年度第1学期 学位記伝達式
2022年度第2学期 入学者の集い
※25日は催事開催のため臨時閉所

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び皆様の健康・安全面を考慮し、今年度も学生研修旅行を中止します。楽しみにされていた方もいらっしゃると思いますが、ご了承ください。



2022年度第1学期 学位記伝達式について

卒業となる方々に、宮城学習センターで開催する学位記伝達式のご案内を9月上旬に郵送いたします。出欠確認ハガキを同封いたしますので、ご出席の有無についてご返信をお願いいたします。

日程 2022年9月25日（日）

会場 ホテル白萩

仙台市青葉区錦町 2-2-19

※感染状況によっては中止となる場合がございます。

宮城学習センター開所時間

新型コロナウイルス感染症対策として当面の間、以下のおりとしします。単位認定試験期間中のご利用についてはP4をご参照ください。

9:30～17:00

2階出入口のサーマルカメラで体温を測定後、事務室窓口へ体調を申告してからセンターを利用してください。

感染状況によっては、開所時間が変更となる場合がありますので、来所される際は事前に宮城学習センターウェブサイトでご確認ください。